

2024 年度
名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻
博士前期課程 建築学コース
入学試験問題

専 門 科 目 I (計画系・設計製図)

【 計 画 系 】

一般選抜 (普通入試)
留学生特別選抜
社会人特別選抜

令和 5 (2023) 年 8 月 24 日 (木) 13 : 30 ~ 14 : 30

受験番号	
------	--

注意事項

- 1) 本冊子は、専門科目 I (計画系・設計製図) のうち、計画系の問題である。問題は
この表紙および白紙 1 枚と、問題 5 枚の計 7 枚からなる。また、問題は「計画 1」か
ら「計画 5」の 5 問ある。試験開始後、直ちに枚数を確認し、過不足がある場合は申
し出ること。
- 2) 「計画 1」から「計画 5」の中から 2 問を選択し解答すること。
- 3) 本冊子のホチキス止めを外さないこと。
- 4) 試験開始後、本冊子の表紙に受験番号を記入すること。試験終了後、本冊子も回
収する。
- 5) 答案は日本語で解答すること。

計画 1

1. ロマネスク建築とゴシック建築の「西構え」の違いについて、150字程度で説明しなさい。
2. ゴシック建築に昇方性を与える外部と内部の建築要素について、150字程度で説明しなさい。

計画 2

『洛中洛外図屏風』は、16世紀前半の京都の様子を描いたとされる。そこに描かれた町家や街路空間の特徴を、次の語句をすべて用いて300字程度で説明せよ。

語句：配置、階数、用途、構造、屋根

計画 3

デンマークの建築家ヤン・ゲール(Jan Gehl)が、著書『建物のあいだのアクティビティ』(1971)で定義した屋外活動の3つのタイプである「必要活動」、「任意活動」、「社会活動」をそれぞれ100字程度で具体的な行為を示しながら説明せよ。

計画 4

戦後、日本で「nLDK」と称される住宅が全国に普及した経緯について、次の語句や人名を全て使って 300 字程度で説明しなさい。なお、それぞれの初出箇所には下線を引くこと。

語句： 人口増加、西山卯三、51 型、工業化、プレファブリケーション、商品化

計画 5

建築物のライフサイクルマネジメントの考え方を説明し、この視点から設計時に留意すべき点を4点挙げなさい（計300字程度）。